

4 | 木の特徴を知って好きになる



1. 柔らかいぬくもり

木のお箸やお椀、取っ手を持って手は熱くなりませんよね。木は細胞の中に空気が入っていて熱が伝わりにくい特徴があります。また、木の家にいると夏はすずしく冬はあたたかく感じるのも、熱い空気や冷たい空気が伝わりにくい木の働きのおかげです。

2. じめじめしない

木は細胞に水分を含ませる事ができるので、湿度が高い時には空気中の水分を吸い込み乾燥してくると水分を出して、部屋の中を過ごしやすくしてくれます。それが調湿作用です。窓の水滴やカビを防ぎ、健康にも良いのです。

3. やさしいクッション

空気を含んだ木の細胞は、クッションのように衝撃をやわらげる働きがあります。体になじみやすく木材の上を歩くとコンクリートよりもやわらかく感じられるのはそのためです。



5. 長持ち

木は人にとって昔から身近な建築材料です。世界で最も古い木造の建物は今から約1300年前に建てられた日本の法隆寺です。木材はしっかり愛情を持って手入れをすればとても長く使うことができます。



4. リラックス

木には種類によって、いろいろな香りがあり、人をリラックスさせます。また、細胞の中に多くの空気を含むため体温が奪われにくく、ぬくもりを感じます。



6. 暮らしを守る

酸素が無ければ人間や動物は生きていけません。森の木々は空気中の二酸化炭素を吸収して酸素に変える働きがあり、地球の温暖化を抑える大切な役割を果たしています。そんな樹木が育つ森林の恩恵を受けて私たちの暮らしは守られています。